

# ふるさと“とちぎ”

## 応援だより



とちまるくん

ふるさと“とちぎ”応援寄附金へご寄附をいただき大変ありがとうございました。  
平成25年度に県がいただいたご寄附の実績やその使い道を報告させていただきます。  
応援を頂いた皆様の熱い思いに応えられるよう、ふるさと“とちぎ”づくりに努めてまいります。今後ともふるさと“とちぎ”への応援をよろしくお願いいたします。

[平成26年8月]

## ■ 寄附の受け入れ状況

平成 25 年度 58 件 33,794,000 円

受入メニュー	件数	金額
①ふるさと“とちぎ”の多彩な文化を伝え育む(栃木県文化振興基金に充当)	5 件	12,180,000 円
②ふるさと“とちぎ”の森を守り育てる(とちぎの元気な森づくり基金に充当)	2 件	20,000 円
③ふるさと“とちぎ”の福祉の向上を図る(栃木県地域福祉基金に充当)	7 件	2,325,000 円
④ふるさと“とちぎ”の救急医療の充実を図る(とちぎ安心医療基金に充当)	7 件	162,500 円
⑤ふるさと“とちぎ”が世界に誇る日光杉並木を守る (栃木県日光杉並木街道保護基金に充当)	20 件	2,490,000 円
⑥ふるさと“とちぎ”の東日本大震災からの復興を図る (栃木県東日本大震災復興推進基金に充当)	4 件	343,500 円
⑦ふるさと“とちぎ”づくりのために幅広く活用する(使途は知事におまかせ)	13 件	16,273,000 円

## ■ 寄附の活用状況

平成 25 年度にいただいた寄附金は、次のとおり活用させていただきました。

### ①ふるさと“とちぎ”の多彩な文化を伝え育む(栃木県文化振興基金に充当)

「栃木県文化振興基金」は、多彩な文化活動や文化活動の担い手 育成、地域伝統文化の継承のため、文化団体への助成を行っています。

これまでに演奏会、公演、美術展、ワークショップなどの開催に対して64件、無形民俗文化財に指定されている民俗芸能及び年中行事に係る用具、衣装等の修理・更新に対して17件、合計81件の助成を実施するとともに、今年度は16件の助成を予定しています。

今後とも、県民の皆様の文化芸術活動を支えていきます。

詳しくは栃木県文化振興基金のホームページをご覧ください。

栃木県文化振興基金

検索



サマーフォーラム 2013  
企画展示事業及び関連事業  
(認定特定非営利活動法人もうひとつの美術館)



伝統芸能継承フェスティバル  
(伝統芸能継承フェスティバル実行委員会)



夏休み子ども音楽祭 in 那須塩原  
(黒磯チェンバーアンサンブル)



②ふるさと“とちぎ”の森を守り育てる(とちぎの元気な森づくり基金に充当)

「とちぎの元気な森づくり基金」は、とちぎの元気な森を次の世代に引き継いでいくため、荒廃した奥山林や身近な里山林の整備、森林ボランティアへの支援や森林・森づくりの大切さについて理解促進を図る取組などに活用されます。

平成20年度から平成25年度までに、約19,600ヘクタールの奥山林と約3,000ヘクタールの里山林を整備しました。

【整備前】



【整備後】



詳しくはとちぎの元気な森づくり基金のホームページをご覧ください。

元気な森づくり

検索

●里山林の整備例(那珂川町)

生物多様性の保全や自然とふれあう機会の創出など、地域で育み未来につなぐ里山林に整備し、継続的な管理や活用を図っています。

③ふるさと“とちぎ”の福祉の向上を図る(栃木県地域福祉基金に充当)

「栃木県地域福祉基金」は、県民みんなで支え合い、共に生きる福祉社会を目指し、地域福祉の充実を図るために活用されます。

主な事業は次のとおりです。

- 障害者、要介護高齢者、妊産婦等の専用駐車スペース(おもいやり駐車スペース)の適正利用の促進
- 福祉ボランティア活動の推進
- 小中学校への健康づくりの専門家派遣
- 児童養護施設等退所者の支援

詳しくは栃木県地域福祉基金のホームページをご覧ください。

栃木県地域福祉基金

検索



←【身体障害者等用】→【妊産婦用】

同様の制度を実施している他県の協力施設でも、駐車スペースを利用できます。

●おもいやり駐車スペース利用証

栃木県では、身体に障害のある方や要介護高齢者・妊産婦などで歩行が困難な方に、『おもいやり駐車スペース利用証』を交付し、利用対象者を明確にすることで、障害者等の専用駐車スペース(おもいやり駐車スペース)の適正な利用を図っています。

④ふるさと“とちぎ”の救急医療の充実を図る(とちぎ安心医療基金に充当)

「とちぎ安心医療基金」は、救急医療の充実を図り、県民が安心して暮らすことのできる地域社会を実現するために活用されます。とちぎ安心医療基金を活用し、次の事業を実施しています。

- 市町等が行うドクターヘリの臨時ヘリポートの整備への補助
- 救急医療機関が行う医療機器の購入等への補助
- 大学医学部への寄附講座の設置 等

詳しくはとちぎ安心医療基金のホームページをご覧ください。

とちぎ安心医療基金

検索



ドクターヘリ

⑤ふるさと“とちぎ”が世界に誇る日光杉並木を守る(栃木県日光杉並木街道保護基金に充当)

「日光杉並木街道保護基金」は、日光杉並木街道の保護のため様々な事業に活用されます。

いただいた寄附金は、主に杉の樹勢回復事業として、木の根を保護するための木柵を整備するなど、日光杉並木の保護事業に役立てられます。

詳しくは栃木県日光杉並木街道保護基金のホームページをご覧ください。

日光杉並木街道保護基金

検索

木柵改修前



木柵改修後



↑  
『世界一長い杉並木』としてギネスブックに認定されている日光杉並木街道



⑥ふるさと“とちぎ”の東日本大震災からの復興を図る(栃木県東日本大震災復興推進基金に充当)

「栃木県東日本大震災復興推進基金」は、東日本大震災からの復興を図るため、〈県民生活の安定〉、〈経済・産業活動の回復〉、〈災害に強い地域づくり〉を進める事業に活用されました。

主な事業は次のとおりです。

- 国の支援制度の対象とならない被災住宅の再建等に必要となる借入れに対して、市町が行う利子補給への助成
- 海外における風評被害の払拭や観光誘客、本県産品の販売促進を図るための物産展の開催
- 本県及び本県周辺で地震が発生した場合の被害を想定することにより、市町の防災力や県民の自助力の向上につなげるための調査の実施 等

知事が香港で‘とちぎのいいもの’をPR



## ⑦知事におまかせ

寄附金の使い道を知事におまかせするメニューへの寄附は、寄附を受けた翌年度に、「新とちぎ元気プラン」に掲げられた重点戦略事業に活用されます。

平成25年度に受けた寄附については、『パワーアップとちぎプロジェクト』の事業【県産農産物リーディングブランド育成対策費】等に充当されました。

詳しくはふるさと“とちぎ”応援寄附金のホームページをご覧ください。

ふるさと寄附金 栃木県

検索



## ■ 平成25年度に皆様からいただいた応援メッセージ

- 次世代のために使ってもらいたい。(栃木県大田原市在住)
- 次世代を担う栃木県の青少年の健全育成のために役立ててほしい。(栃木県佐野市在住)
- 産業の振興、県内経済の発展のために役立ててほしい。(栃木県佐野市在住)



ご声援ありがとうございます！  
ございます！

## ■ お知らせ

### 平成26年度からふるさと“とちぎ”応援寄附金の

### メニューが変更になりました

- ☆ 平成26年度から“とちぎ”の交通事故ゼロに向けて、栃木県交通安全基金が加わりました。交通安全対策の一層の充実を図るため、次の事業に活用されます。
  - ◇ 春・秋・年末の各期の交通安全県民総ぐるみ運動など、各種県民運動の実施
  - ◇ 参加・体験・実践型の交通安全教室の実施
  - ◇ 県民プラザ室、各市町での交通事故相談業務
- ★ ふるさと“とちぎ”の東日本大震災からの復興を図る(栃木県東日本大震災復興推進基金に充当)は平成25年度末をもって受付を終了いたしました。  
たくさんの御支援ありがとうございました。



## ふるさと“とちぎ”に寄附をされたら、確定申告をお忘れなく！！

○ 毎年1月1日～12月31日までに行った寄附について、所得税や住民税で寄附金控除を受けるためには、翌年3月15日までに最寄りの税務署で確定申告を行う必要があります。

○確定申告をする際には、金融機関で受け取った領収書（クレジットカードで納付された方は、県から発行された寄附金受領証明書）が必要になりますので、御注意ください。

※ このほか、住民税の寄附金控除だけを受けようとする場合には、所得税の申告の代わりに、住民地の市区町村に申告を行っても構いません。この場合、所得税の控除は受けられませんので、御注意ください。

これからも、ふるさと“とちぎ”の応援をよろしく  
お願いします！



### 【問合せ先】

栃木県経営管理部税務課

企画担当

TEL 028-623-2101

FAX 028-623-3454

Email [zeimu@pref.tochigi.lg.jp](mailto:zeimu@pref.tochigi.lg.jp)